

3T-MRI装置で心臓検査を受けられた患者さんへ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 3T-MRI装置におけるLook-locker法を用いた心筋T1mapの作成

[研究機関] 北海道大学病院

[研究責任者] 坂田 元道 (北海道大学大学院保健科学研究院・准教授)

[研究の目的]

心臓MRI検査で、造影剤投与後の正常心筋の信号強度が0になる反転時間を決定するためだけに使われている、Look-locker法で撮像された画像を、T1mapを作成するために応用し、心筋の病変と心筋T1値との関係を調査する。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

平成21年4月1日から平成22年3月31日の間に3T-MRIにて心臓の検査を受けられた方

●利用するカルテ情報

心臓MRI検査画像

患者背景(年齢、性別、診断名)

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北12条西5丁目

北海道大学大学院保健科学研究院 坂田元道

電話 011-706-3410